

1日目(10月15日)午後 テーマ「男女共同参画」

事業番号 事業名	③ 男女共同参画啓発事業			
判定区分	(1) 不要・凍結	(2) 国・県・広域	(3) 三原市 (要改善)	(4) 三原市 (現行通り・拡充)
評価者	0	2	2	0
市民判定者	2	1	4	1
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容は、講演会やセミナーの企画・開催、冊子の発行など。</li> <li>・ターゲットの明確化(誰の意識を変えたいか)が必要。現在の参加者は高齢者に偏っているため、子育て世代に来てほしいという行政の希望を叶えるためにはターゲットに対してアプローチし、参加しやすい環境をつくる必要がある。</li> <li>・社会を変えるためにも、女性だけよりも、男性や企業経営者をターゲットとすることも必要。</li> </ul> など。			

事業番号 事業名	④ 女性リーダー育成事業			
判定区分	(1) 不要・凍結	(2) 国・県・広域	(3) 三原市 (要改善)	(4) 三原市 (現行通り・拡充)
評価者	1	0	3	0
市民判定者	4	0	3	1
主な意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業内容は、全3回の講義(無料)を受けることでリーダー役の女性を増やし、市の審議会委員の候補者リストへの登録につなげようとするもの。</li> <li>・一般女性が講座を受けた後、すぐに市の審議会委員の候補者リストに登録するというのは、ハードルが高い。審議会委員への登用を成果とするならば、まず、その審議会委員に必要な知識を習得する講座内容とするなど、求める人材像を絞って働きかけるような工夫が必要。</li> <li>・審議会の委員をするくらいの人なら、すでにリーダー階層で活躍しており、効果が薄いのではないか。</li> </ul> など。			